

## 明日に向かって心ひとつに

### 東日本大震災支援募金ご協力をお願いします！

3月11日に東北地方を襲った地震と津波の被害は未曾有のものとなっています。被害の状況が明らかになるにつれ震災の爪痕の大きさが目の当たりになってきます。被災された皆さんに心からお見舞い申し上げます。

#### とにかく頑張るから今後とも宜しく

全商連からは被災地の情報が伝えられています。「当日は、気仙沼民商の集会に参加をしておりまして。地震発生は集会が終了し、会場の片づけ・デモの準備にさしかかるところでした。集会会場は学校や公的機関がある中心部の高台でしたので市内の様子がよく見えるところでした。とにかく今回ほど縦揺れと横揺れが交互に長〜く揺れた地震は初めてでした。緊急地震速報が津波警報のサイレンに変わったためデモは急きょ中止。会場前の公園に留まって収まるのを待ちましたが公園のベンチに座っても、トイレに座っていても揺れが収まらず「いつ終わるんだろう、このまま粉々になるまで揺れ続けるのだろうか」という映画のシーンを見ているような様子でした。菅原会長と千葉事務局長の判断でデモ・集団申告は中止、申告書は事務局で預り後日税務署へと参加者に伝えると、10分もしないうちに「津波だー」との声があり公園に集まっていた私たちと市民や中学生が市内を見下ろせる畑に降り立つと、海水がどんどん押し寄せ、家屋や工場、商店の建物が水と一緒に下流から上流に、低地から高地にひしめき合って流されてきました。街は一瞬にして瓦礫が渦巻く海に変わってしまいました。しばらくすると「大衆風呂」「加工場」「造船所」の燃料施設から火の手が上がり黒煙が1本、2本とあがり始め、気仙沼湾内を大型船が漂流する事態になりました。もし、もう少し早くデモ行進を開始していたら「デモ行列」は全員水に吞まれたでしょう。(宮城県連・永澤事務局長)「事務所も居宅も流された。兄も甥もいまだに行方不明だ。この5日間一度は商売止めようかと思ったが従業員の事を考えたら自分の勝手に商売止められないと思った。従業員の家族も犠牲になったし、行方の分からない家族を抱えている。とにかく頑張るから今後とも宜しく(仙台民商会員)」「岩手県・宮古民商は役員・事務局が毎日3時に結集して意思統一、会員の安否確認をしている。」など

#### 支援募金を訴えます！ご協力をお願いします！

大きな被害を受けても現地の仲間は、必死で連絡を取り合い励まし合って「明日」へ動き始めています。春日井民商でも、震災後すぐにレジの横に募金箱を置いて支援を訴えている飲食店の会員もいます。少しでも支えになればと民商全体でも支援募金にとりくみます。ご協力をお願いします。募金袋を作りましたので支部役員や集金係の皆さんにはご苦勞をおかけしますが、商工新聞の配達や会費集金のときに声をかけてください。

#### 中小業者や県民の声が届く地方自治体に-もうすぐいっせい地方選挙

4月1日告示の県議会議員選挙を皮切りに、4月24日投票の春日井市議会議員選挙まで「いっせい地方選挙」が行われます。先に行われた名古屋市議会議員選挙でも「減税」を訴える地域政党が大きな得票と議席をえました。春日井市でもその流れを受けた候補者が多数立候補する見込みです。

「減税」は大企業やお金持ちに恩恵を、庶民にはつけ回しの国保増が  
名古屋市で行われた10%の市民税減税の恩恵にあずかったのは、市民の約半数で(ちなみに最高に減税されたのは2,000万円!)、市民税が下がった以上に国保料が上がった世帯が多いと報告されています。つまり「減税」の恩恵を受けたのは税金をたくさん納めた富裕層であり、庶民にはそのつけ回しが来たということです。今回の地方選挙で大切なことは耳障りのいい「減税」に惑わされることなく、中小業者や県民の声をしっかり議会に届けられるのは誰かを選択することです。



#### 年度末、組織的にも財政的にも前進をかつとろう！

今年度もあとわずか、会員や商工新聞読者などの組織現勢は残念ながら昨年より4月1日よりも後退しています。会費集金でも長引く不況から長期未収になっている会員が少なからずあります。年度末で組織的にも前進の中で新年度を迎えられるように皆さんのご協力をお願いします。月末までに、商売などで困りごとがある方や商工新聞を購読してくれる方をぜひご紹介ください。

また、長期未収になっている会員には特別の連絡もとって、商売やくらしの様子をよくつかんで励まし合って、厳しい状況を乗り越えるようにしましょう。

15日までの会費集金にご協力をお願いします 会計 山崎 孝亀